

市事研究会報 おおさか翔

平成27年5月14日 発行 大阪市立小中学校事務研究会 会長 西尾 吉弘 編集 同事務局

ホームページアドレス : <http://www.y1.x312v.smilestart.ne.jp>

5月29日(金) 研修会開催

平成27年度 第1回目の研修会を開催します。

場所：大阪市立西区民センター

時間：受付 午後1時45分～

研修会① 午後2時15分～

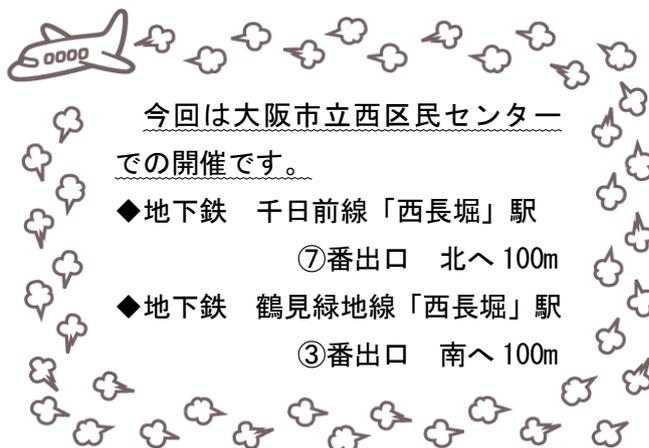
『学校事務とコンプライアンス』

講師：多聞法務事務所弁護士

中川 勘太 様

研修会② 午後4時15分～

『現金取扱事務について』 研修部



私たちの業務に関係する制度や条例は法律を基に制定されています。その根拠を知ることで私たちの業務の幅が広がります。

また、現金取扱事務の研修会も行います。是非、研修会にご参加ください！！

平成27年度 総会開催

- | | |
|----|--|
| 日時 | 5月29日(金) 研修会終了後 |
| 会場 | 大阪市立西区民センター |
| 案件 | (1) 平成26年度 事業報告
(2) 平成26年度 会計決算報告
(3) 平成26年度 監査報告
(4) 平成27年度・28年度 役員等選出について
(5) 平成27年度 事業計画(案)
(6) 平成27年度 会計予算(案) |

研究部、研修部では部員を募集しています

※ 当日は、本日送付いたしました議案書をご持参ください。

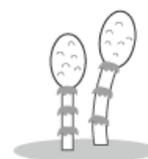
※ やむを得ず欠席の場合は、委任状のご提出をお願いします。

近畿公立小中学校事務職員研究会学校事務セミナー報告

平成27年2月24日（火）大阪府教育会館において、近畿公立小中学校事務職員研究会学校事務セミナーが開催された。

開会行事のあと、京都産業大学 文化学部教授 教職課程教育センター長 西川 信廣 様より、「これからの学校経営と学校事務職員の役割」－学校間、地域連携を軸に－と題し講演があった。

公立学校の将来像を見据えて、学校と家庭・地域、学校と学校との連携が重要な課題となるなかで、コーディネーターとしての学校事務職員の役割が求められる。しかし、多くの自治体では、活躍できる場や制度が整備されていないため、校長や教育委員会に働きかけることから始める必要があるとお話があった。また、課題の一つである学校事務職員の専門性とは、創り出すものであり、与えられるものではない。学校の教育力向上をめざす様々な取り組みの意味と可能性を、学校間・地域連携を中心に再確認し、それがなぜ必要なのかを学校事務職員が自分の言葉で語れるようになってほしい。そのために必要な情報を積極的に収集してほしいと話を締めくくられた。



平成26年度 研修会（講演会）

平成27年2月28日（土）クレオ大阪西（大阪市立男女共同参画センター西部館）において研修会（講演会）を開催した。

講師に西川伸男社労士事務所 西川 伸男 様を迎え、「自分の成長に役立つ整理・整頓講座」と題して、書類やパソコンデータの整理整頓からタイムマネジメントといった時間の管理まで幅広い内容について研修会を行った。

はじめに、整理（捨てる）・整頓・清掃・清潔・しつけ（接遇）の五つが仕事をするうえで重要なポイントだと述べられた。また、ダンドリの重要性についても述べられ、仕事に取り掛かる前に今日やることなどを付箋等書き出しリストアップし、重要性や緊急性を基に優先順位をつける方法の紹介があった。また、得意な仕事から始めることや、同じような仕事はまとめることで仕事の能率がアップするとも述べられた。

次に、仕事の管理やスケジュールの組み方について述べられた。仕事には一人で行う仕事と誰かと共同で行う仕事（コミュニケーション業務）があり、スケジュールを立てる際、一人で行う仕事について具体的に予定を入れるのは1日のうち20～30%の時間に限定することが大切だと述べられた。なぜなら、仕事のほとんどが共同で行う仕事であり、さらに突発的に生じる仕事等も考慮すると、目一杯の仕事をスケジュールに入れてしまうと混乱し、能率が下がってしまう恐れがあるからである。また、頭のスッキリしている午前中は、情報処理能力が高く複雑な問題を処理しやすく、夕方につれて試行範囲が狭くなるので午前中に集中して仕事をするのが良いと述べられた。

最後に、書類やデータの整理方法について述べられた。定位置を決める・一目でわかる・すぐ取り出せる・使用頻度に合わせる・しまいこまないの五つを念頭に、机上や引き出し、パソコン内のデータの整理を行うことや、帰宅前に5分間整理・整頓する習慣をつけることで次の日の仕事に取り掛かりやすくなると述べられた。

書類や時間の管理は、日々の私たちが業務を効率的かつ円滑に行う際に必要不可欠であることを改めて学ぶことができ、とても有意義な研修会となった。

<編集後記>

年度初めの慌ただししい時期を乗り切り、楽しい連休を過ごすことが出来ました。まだまだスタートを切ったばかりですが今年度も頑張りたいと思います。（1）